

# 温度制御盤

YDC-15型

※在庫限り



※ケーブル類は付属しません

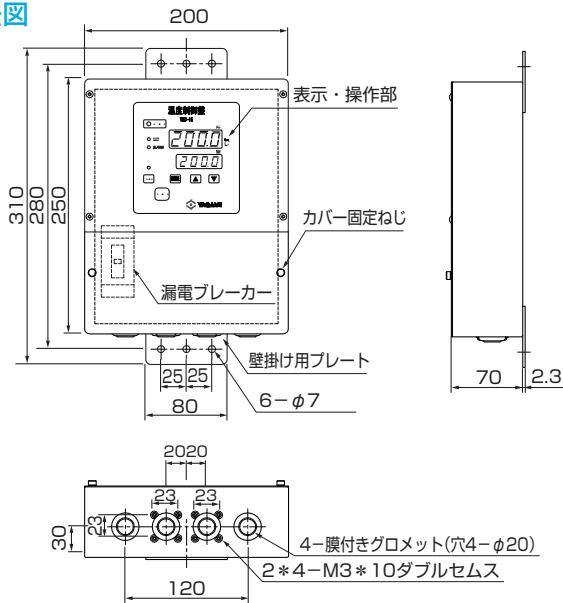
## 仕様

商品コード	10360-00
電源電圧	AC90~240V単相 50/60Hz
周囲条件	温度:0~50℃ 湿度:35~85%Rh (但し、結露しない事)
入力	・K熱電対 ・測温抵抗体Pt100 (3線式) (パラメーターにより切替)
出力	SSR (無接点) 15A (MAX) 出力電圧は電源電圧に依存 <ACゼロクロス式> 警報出力:接点出力 AC250V 1A(抵抗負荷)
温度仕様	表示温度範囲 K熱電対:-50~1050℃ 測温抵抗体Pt100:-150~550℃ 設定温度範囲 K熱電対:0~1000℃ 測温抵抗体Pt100:-100~500℃
消費電力	15VA以下
制御仕様	PID/2位置 (切替による)
寸法(外形)	W200×H250×D70mm
取付方法	壁掛け (壁掛け用板金付)
重量(本体)	約2.8kg
温度検出器 (別売)	K熱電対 YP-1-K-2000:φ4×L50mm・リード2m付 (最高使用温度300℃) 測温抵抗体Pt100 YRP-1-2000 φ4×L50mm・三線式リード2m付 (最高使用温度200℃) ※上記以外の温度でご使用の場合は、 使用温度に適した温度検出器をご使用下さい。

## 特長

- ・電気ヒーター用の温度調節用として設計されたコンパクトな温度制御盤です。
- ・薄型軽量ですから場所を選びません。
- ・小型ながら接点容量は 15アンペア、漏電遮断器内蔵です。
- ・オートチューニング機能のPIDコントローラーでヒーター負荷を直接開閉できる SSRを内蔵しています。
- ・電源は AC90~240V(50/60Hz) までフリーに使用できます(出力電圧は電源電圧に依存)。
- ・使用温度により K熱電対又は Pt100の切替えができます。又、設定温度は任意に設定できます。

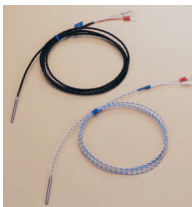
## 外形・寸法図



端子台配列図(端子ねじM3.5)

R	S	E	U	V	AL	AL	A	B1	B2
電源	↓	出力	警報	Pt100	接続時	+	-		
AC90V~240V	7~ス	15A (MAX)	無電圧						
									K 熱電対接続時

- 温度検出器 (別売)  
温度制御盤用に標準化された温度検出器です。設定温度範囲によりPt100 又は K熱電対の二種類の中から選び頂けます。その他仕様の温度検出器につきましては、温度センサーのページを参照下さい。



## 注意

過昇防止機能について：  
本体は、温度制御にSSRを使用しているため、内部の出力モジュールの破損等により、発生するヒーターの過熱防止機能が付加されています。一定の設定した温度以上になると、内部リレーにより出力をOFFさせます。ご使用の際は過熱防止機能の設定を行って下さい。

商品コード	種別	型式	機能	最高使用温度
10350-11	Pt100	YRP-1-2000	φ4×L50mm リード2m付(3線式)	200℃
10350-12	K熱電対	YP-1-K-2000	φ4×L50mm リード2m付	300℃

# 温度制御盤

YDC-15N型

※YDC-15型の後継機種

NEW  
新商品

在庫品

屋内のみ

## ●YDC-15型との相違点

インターロック機能及びインターロックの状態を表示するLOCKランプを追加。

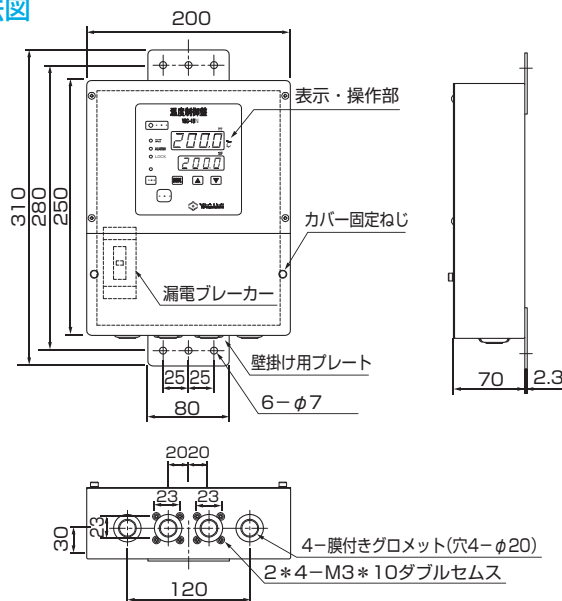


※ケーブル類は付属しません

## ■特長

- ・電気ヒーター用の温度調節用として設計されたコンパクトな温度制御盤です。
- ・薄型軽量ですから場所を選びません。
- ・小型ながら接点容量は 15アンペア、漏電遮断器内蔵です。
- ・オートチューニング機能のPIDコントローラーでヒーター負荷を直接開閉できるSSRを内蔵しています。
- ・電源はAC90～240V(50/60Hz)までフリーに使用できます(出力電圧は電源電圧に依存)。
- ・使用温度によりK熱電対又はPt100の切替えができます。又、設定温度は任意に設定できます。

## ■外形・寸法図



端子台配列図(端子ねじM3.5)

R	S	E	U	V	AL	AL	LO	LO	A	B	1	B2
電源		アース	出力		警報	インターロック	Pt100 接続時		+	-	K 熱電対接続時	
AC90V～240V			15A		無電圧	(無電圧)						
			(MAX)									

## ■注意 (YDC-15、YDC-15N共通)

設置環境:

- ① 振動・衝撃のない場所
- ② 水滴・油等の掛からない場所
- ③ 粉塵、油煙の少ない場所
- ④ 腐食性ガスの無い場所
- ⑤ 強い磁界の無い場所
- ⑥ 強電回路の近く、誘電障害の大きい所等を避けて、電氣的ノイズの影響の少ない場所

・計器が電源ノイズの影響を受けやすいと思われる場合は、誤作動を防ぐため、ノイズフィルタをご使用下さい。ノイズフィルタを接地されているパネルに取付け、ノイズフィルタ出力と調節計電源端子間は最短で配線して下さい。